

I 協会業務の概況

1. 第13回通常総会

第13回通常総会は令和6年6月12日に開催し、議決権を有する正会員195中、出席会員77社、委任状提出28社の2分の1以上の賛成多数で、以下の議案が承認された。

議 事	[決議事項]
	第1号議案 (一社)宮城県情報サービス産業協会令和5年度事業報告
	第2号議案 同 令和5年度収支決算及び会計監査報告
	第3号議案 同 役員候補の補選について
	[報告事項]
第4号議案 同 令和6年度事業計画について	
第5号議案 同 令和6年度収支予算について	

2. 理事会及び事業運営会議

理事会を3回開催し事業運営状況を確認するとともに、事業運営会議を4回開催し委員会間の情報共有を行った。

理事会	第47回	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度事業実施結果について 令和5年度収支予算執行状況及び会計監査結果について 令和6年度収支予算(案)について 役員候補(案)について 会員の異動状況(案)について 	令和6年 6月5日(水) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第48回	<ul style="list-style-type: none"> 令和6年度事業実施状況及び収支予算執行状況について 令和7年度事業計画策定方針(案)について 役員改選に伴う役員候補の選出(案)について 会員の異動状況(案)について 	令和7年 1月16日(木) TKP ガーデン シティ
	第49回	<ul style="list-style-type: none"> 令和7年度事業計画(案)について 令和7年度収支予算(案)について 第14回通常総会開催と付議事項(案)について 会員の異動状況について 	令和7年 3月24日(月) EARTH BLUE 仙台勾当台

事業運営 会議	第1回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度事業報告と収支決算報告について ・令和6年度事業実施状況並びに調整・協力事項について ・第13回通常総会開催について ・その他 	令和6年 5月17日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第2回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実施状況並びに協力事項について ・その他 	令和6年 9月13日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第3回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実施状況並びに協力事項について ・令和7年度事業計画策定方針について ・その他 	令和6年 11月22日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台
	第4回	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度事業実施状況並びに協力事項について ・令和7年度事業計画と収支予算(案)について ・その他 	令和7年 3月14日(金) EARTH BLUE 仙台勾当台

II 組織

(令和7年3月31日現在)

1.役員等

代表理事(会長)	阿部嘉男
副会長	木村香次
専務理事	九萬原敏巳
理事	穴沢芳郎 阿部忠彦 伊藤正則 遠藤和夫 今野康道 佐藤麻美 柴崎健一 鈴木利信 菅原文彦 高橋貴紀 高谷将宏 中嶋竜大
監事	淡路義和 小林貴之

2.委員会等

委員会	委員長	副委員長
経営委員会(51名)	三浦哲志	菊田明洋 朽木恵音 柿沼清孝
人財委員会(50名)	岡田晃男	中嶋竜大 高橋将志 高谷将宏 及川公司
福利厚生委員会(11名)	山内祐治	相場映希
事業共創委員会(20名)	櫻井洋美	小泉勝志郎 芳賀康春

グローバルビジネス委員会（10名）	高橋洋人	Hue Van Yang 三浦哲志 山内和彦
ビジネス推進委員会（10名）	星孝志	佐藤亮 岩本和多理 遠藤賢
広報委員会（10名）	日向勇輝	今野寿道
政策提言委員会	伊藤正則	各委員会の委員長、副委員長若しくは委員会を代表する者

Ⅲ 会員状況

令和7年3月31日現在における会員の状況は以下の通り。

正会員	195社	令和6年4月	196社
賛助会員	41社	〃	36社
特別会員	11機関	〃	11機関
（計）	247社	（計）	243社

Ⅳ 事業活動

1. 情報化推進事業

(1) 講演会の開催

a. 第13回通常総会（6月12日（水））において、講演会を開催した。

- ・講師：生活協同組合連合会 コープ東北サンネット事業連合 前常務理事
システム部・物流本部 管掌 河野 敏彦 氏
- ・演題： コープ東北のDXへの取り組み

b. 東北地域情報サービス産業懇談会(TiSA)と共催で、業界動向セミナー(2月19日(水))を開催した。

- (第1部) ・講師：東北経済産業局 地域経済部 製造産業課
情報政策・半導体戦略室長 井元 尚充 氏
- ・演題：経済産業省における情報政策の概要について

(第2部)『TOHOKU DX大賞2024 優秀賞講演会』

(1) ビジネスイノベーション部門

- ・講演者：国立研究開発法人産業技術研究所 東北センター所長代理 相澤 崇史氏
- ・受賞件名：内製したAI「連携名人」と生成AIを組合わせた連携DXによる業務効率化

(2) ソリューション部門

- ・講演者：株式会社プレイノベーション 代表取締役 菅家 元志 氏
- ・受賞件名：DX推進×人材育成のダブルエンジン！ 伴奏支援サービス「Digbiz®」

(2) 地域IT化の支援 — 関係機関・団体のIT化促進活動への参加・協力

a. 下記の会議にメンバーとして参画

① 「宮城県高度情報化推進協議会」

- ・幹事会（書面、9月）、総会（書面、10月）
- ・事業内容意見募集、ヒアリング（1月）
- ・交流セミナー・名刺交換会（2月）

- ② 「富県宮城推進会議」
 - ・幹事会出席（8月）
 - ・グランプリ受賞者選定協力（11月）
- ③ 「東北情報通信懇談会」
 - ・総会出席（5月）
 - ・地域情報通信委員会委員の就任、委員会（書面、3月）

b. みやぎDX推進ポリシー（R7～9年度）作成の協力

宮城県が推進するDXのその基本方針の策定において、有識者からなる懇話会メンバーの一員として参加し、策定に協力した。（宮城県庁内、諸手続き後、3月末に制定完了）

- ・第1回懇話会（8/1）
- ・DX推進ポリシー（案）への意見提出（9月）
- ・第2回懇話会（8/21）

c. 県内中小企業への経営支援

（公財）みやぎ産業振興機構と連携し、ICT活用による県内中小企業の経営力向上と成長・発展を積極的に支援した。（約140社）

(3) 地域社会との交わり

宮城県加美町と「自治体と企業マッチング」等の意見交換を実施した。MISA 会員との連携可能性を検討し、引き続き継続することとした。（前年の継続）

2. 調査研究事業

2.1 会員企業実態調査及び共同活用

(1) MISA会員企業現状調査の分析・フォローアップ

会員企業動向調査として経営環境に関する大項目10（質問数35）を選定、アンケート調査を実施し調査結果を取りまとめ、ホームページに公開した。（回答116社、前年135社） ※概要を情報誌57号に掲載

(2) 仙台市企業経営情報調査の実施

仙台市が、市内の業界団体に業界の景気動向、話題等を把握するため「業界動向調査」を四半期ごとに調査しており、MISA会員へアンケート調査を実施した。（4月、7月、10月、1月）

(3) 共同活用による経営効率化の検討・導入

現在契約している産業医、社労士の効果的活用を図るため、定期情報を毎月配信した。

- ① MISA労務通信の発行（隔月）
- ② MISA産業医新聞の発行（毎月）

2.2 事業共創に関する調査・研究

昨年度に引き続き「企業間連携による事業強化・創出の促進」並びに「産学連携・協働による事業創出・市場開拓の促進」をミッションとして「事業共創委員会」を中心に、内外の協力を得ながら新規の活動に取り組んだ。

(1) 事業化を睨んだ異業種研究会（交流会）への参加

a. みやぎ工業会への連携

新たなビジネス創出に向けシーズ／ニーズを探るべくみやぎ工業会イベントに参加。

- ・第63回新春産学交流大会(令和7年1月28日)
特別講演会、みやぎ優れMONO認定式および交流懇親・情報交歓会
- ・ものづくりカレッジの連携模索(3月)

b. 宮城県農業法人会との連携

- ・宮城県農業法人会の動向把握のみ実施(特段の活動なし)。

c. ウェルビーイング分野向け事業との連携

- ・共同セミナー開催に向け関連業界と打合せ実施(セミナー開催は見送り)。

(2) 他業界団体・協会等との連携・協力

a. 以下の団体と連携し、イベント他開催

- ・(一社)DX NEXT TOHOKUとのイベント開催連携。
- ・おおさき産業振興機構との連携模索。
- ・国立研究開発法人情報通信研究機構主催「アイデアソン+仙台」(11/9)開催に協力
(テーマ)「災害を生き抜く! ~ ICTでできる地域の減災・防災 ~」

b. 東京都情報産業協会との連携

- ・相互に賛助会員(7月)になり、情報交換を継続している。Eラーニング教材のサービス提供を受ける(2月~3月)。

(3) 新規事業構築ノウハウ・ナレッジの獲得

MISA会員企業やその顧客に影響を及ぼす可能性が高い生成AI等のセミナーをオンラインで3回開催した。

- ・7月30日(火) : (講師)株式会社Gelue 代表取締役 佐々木 陽 氏
「生成AI×Roboticsで起きる新しい産業構造」
- ・10月24日(木) : (講師)株式会社CryptoLab 取締役 藤本浩司氏
「中心も管理者もいない分散型社会「web3」とは」
- ・2月5日(水) : (講師)STORIA法律事務所 柿沼 太一 氏
「業務で生成AIを利活用する際の法的留意点~基礎から実践まで」

3. 人材の確保・育成に関する事業

3.1 人材確保に関する事業

(1) 学生向け啓蒙活動

a. 業界研究会(出前形式)

教育機関や自治体からの依頼に応じて、就業の場としてIT業界並びに地域企業への理解・認識を深めるために、出前形式で開催した。(4回実施、参加者延べ209名)

b. 交流イベント

学生の交流を目的とした座談会等の交流イベントを開催した。(5回開催、参加者のべ83名+オンライン168名)

c. 産業・業界研究インターンシップ

産学共同の実施体制のもと、大学生等を対象にインターンシップを企画、実施した。

- ・夏季インターンシップ実施(8/26~30) 参加企業3社、参加学生65名
- ・東北工業大学「リーダー養成による産学連携キャリア教育・PBL」共催

(2) 企業向け支援活動（採用支援）

a. 新卒者対象合同企業説明会

会員企業の新卒採用活動支援として、大学、短大、高専、専門学校等の学生を対象とした合同企業説明会を実施した。（5回：出展企業6社、学生参加者144名）

b. 企業情報の提供

会員企業を主体に求人情報、イベント情報、インターンシップ情報の提供等効果的サイト運営を行った。

- ・伊達な ICT-WORK への企業情報掲載：60社（'25年卒向け）、60社（'26年卒向け）
- ・公式 LINE アカウント運用、各教育機関向け友だち募集用ポスター制作・配布（50部）
- ・WEBアクセス増加のための新規コンテンツの制作（4件）

c. 学生支援窓口の運営

県内 IT 企業に就職を希望する学生や求職者のための相談窓口を開設し、各教育機関と連携し伴奏支援を行った。

- ・教育機関の訪問：月1回以上実施
- ・就活サポーターズ（キャリアコーチング活動）への学生登録8名、面談実施5件

d. 採用直結型インターンシップ

会員企業への広報支援・実施支援を行った。

- ・オープンカンパニー：5社16日程度、キャリア教育：2社5日程度

(3) 人材紹介

学生2名の個別相談があり、会員企業へ人材紹介を実施したが、内定に至らなかった。

(4) 産学連携懇話会の実施

(主な実施内容)

実施	開催日	対象
大学等産学実践教育連携会議	7/10、3/12	
大学等産学 IT 就職促進連携会議	5/23、11/27、2/21	
専門学校等連携会議	6/14、2/25	

3. 2 人材育成に関する事業

(1) 新入社員向け研修（認定職業訓練事業）

令和6年度新入社員向け研修を、職業能力開発促進法に基づく認定職業訓練事業として以下のとおり実施した。

研修終了後には次年度参加人数把握のためのアンケート調査を実施すると共に次年度実施予定日程のアナウンスを行った。

開催日	コース名	講師	参加者数
4/3～4/12 (8日間)	ビジネス基礎養成 コース	キャリアトーク 志伯 暁子 氏 ホライズンコンサルティンググル ープ (株) 庄司 和弘 氏 マネジメントテクノロジーズ, LLC 尾田 友志 氏	7社 51名

4/15～5/31 (36日間)	システム開発技術 者育成コース	(株) JC-21 教育センター 山田 洋 氏 (株) ダavenport 渡邊 義之 氏 他	9社 44名
6/3～6/21 (14日間)	業務システム開発 プロジェクト演習 コース	(株) JC-21 教育センター 山田 洋 氏 (株) ダavenport 渡邊 義之 氏 他	9社 44名
4/8～4/10 (3日間)	新入社員基礎研修 (※)	杉山経営教育研究所 杉山 厚志 氏	4社 15名
9/10～9/11 (2日間)	フォローアップ 研修	キャリアトーク 志伯 暁子 氏 ホライズンコンサルティンググル ープ (株) 庄司 和弘 氏	9社 58名
会 場 : 仙台市中小企業活性化センターセミナールーム (※)「新入社員基礎研修」は EARTH BLUE 勾当台会館5階会議室			

(2) 中堅社員向け研修

技術に加えて管理的業務に関する知識・経験を求められる中堅社員層を対象として、マネジメント力向上に関わる研修を下記の通り実施した。

a. 人に教える技術研修

開催日	9月19日、20日
参加者	9社/15名
会 場	オンライン (Zoom)

b. 社会人2, 3年目フォローアップ研修

開催日	10月9日
参加者	9社/13名
会 場	仙台市中小企業活性化センター (AER6F)

c. 自己成長を加速！自立型中堅社員養成研修

開催日	12月5日
参加者	9社/23名
会 場	仙台市産業振興事業団会議室A (AER7F)

d. IT開発におけるプロジェクトマネジメント研修【初級】

開催日	1月9日～10日 (2日間)
参加者	10社/19名
会 場	オンライン (Zoom)

(3) エニアグラムセミナー

開催日	2月6日、7日 (2回)
会 場	オンライン (Zoom)
参加者	11社/16名 (1回8名)

4. 情報収集・広報事業

(1) 協会情報誌の作成・配布

情報誌No. 55、56号を下記の通り発行した。

No. 55 : 第9次中期事業計画、各委員会報告他 令和5年 4月発行 16ページ構成、部数 600部
No. 56 : 第12回通常総会、講演会、各委員会報告他 令和5年10月発行 12ページ構成、部数 600部

(2) 協会ホームページに関する企画運営

各委員会ページの更新状況確認、外部からのアクセス分析及びアクセス数向上施策を検討し実施した。

5. 地域IT産業基盤強化事業

5.1 経営強化事業

(1) 経営者層研鑽

経営者や経営幹部を対象とした経営セミナーを下記により実施した。

開催日	12月13日
テーマ	『テレワークの労務管理、フリーランス法などの競争政策の今』
講師	(株)日本総合研究所 大谷 和子氏
会場	TKP仙台青葉通りカンファレンスセンター7C
参加者	19社30名

(2) 企業体質強化

若手経営者（起業3年以内）の育成を目的に交流イベントを実施した。
(7/10 : 参加者10名)

5.2 交流事業

(1) 経営者層による情報・意見交換の活発化

顧問、参与、新規会員を含め委員会横断的な情報交換の場として『MISA交流サロン』を8回実施した。

(4/25 : 22名参加、5/23 : 21名、7/18 : 21名、9/19 : 22名、
10/24 : 15名、11/21 : 17名、2/20 : 16名、3/19 : 16名)

(2) 女性対象のセミナー・交流会

講師として石川ひとみ氏を招き、女性を対象とする交流会「ミサリー」を2回開催した。
(会場 : MISA事務所5階会議室)

- ・第18回(9/24) 8社13名参加
「ビジネスで印象アップする装いレッスン」
- ・第19回(2/6) 4社7名参加

(3) 親睦ゴルフ大会

委員会横断的な親睦交流として春、秋2回のゴルフ大会を開催した。

【春季】	第46回
開催日	4月20日(土)
会場	西仙台ゴルフクラブ
参加者	48名

【秋季】	第47回
開催日	10月19日(土)
会場	西仙台ゴルフクラブ
参加者	41名

(4) 海外の業界団体および企業との連携

- a. J I S Aが主催するA s o c i o 2 0 2 4デジタルサミットに参加し、J I S A国際委員会、各国デリゲーション（台湾協会（CISA）、中国ソフトウェア協会（CSIA）、マレーシア協会（PIKOM）、ベトナム協会（VINASA））代表幹部と連携し、相互理解を深めた。
- b. J E T R O、ベトナム協会（VINASA）、J I S Aがホストするベトナム－日本の情報サービス産業の連携年次イベント「Vietnam Japan ICT DAY」に参加し、VINASAやベトナム政府との相互理解を促進した。

V 共 通 事 項

1. 組織基盤強化

(1) 宮城県等委託事業の推進

- a. 宮城県より「新卒者等未経験者及び中堅層向け IT 技術者育成業務」、「高度 IT 技術者育成業務」研修事業を受託し、研修カリキュラムの整備や研修を行い、人材育成で着実な成果を上げた。特に非情報系人材の育成等の取組はすこしずつ成果が見えてきた。
- b. 宮城県から「IT企業認知度向上支援事業」支援を受け、非情報系連携校の開拓、文系・女子大学における業界研究セミナーの開催等、需要と供給の課題解決に向けた人材確保を前年度に引き続き取り組んだ。

(2) 新ビジネス推進事業

- a. 営業情報を共有するためプライム会員の継続と新規募集した。（11月現在47社）
- b. 宮城県雇用対策課の「事業復興型雇用創出助成金管理システム」運用保守について情報提供を受け、プライム会員へ情報共有した。
- c. 仙台市デジタル戦略推進部と意見交換を行い、M I S Aの今後の問合せ窓口や当面の取り扱いを決めた。
- d. 賛助会員（株）高速様の社内システムの開発・保守について、情報交換会にて紹介してもらい、今後、会員の取引について引き続き検討することとした。
（4/18、前年度も報告）

(3) 他地域情報産業協会の情報交換

- a. 茨城県情報サービス産業協会（I B I S）松本会長以下3名がM I S A事務所を来社した。M I S A側は阿部会長以下5名が参加し、人材確保や協会運営を中心に情報交換を行った。（9/9）
- b. 熊本情報サービス産業協会（K I S A）幹部3人（福山企画運営委員会委員長ほか）

がMISA事務所に来社した。MISA側は阿部会長以下3名が参加し、現状報告や今後の連携等、意見を行った。(2/5)

2. 福利厚生施策の充実

(1) レクリエーション事業

- a. フットサル大会を2回開催し、延べ310人参加した。
- b. 船釣り大会は3回計画したが、天候不良にて2回中止となった。

(2) メンタルヘルスセミナーの開催

- c. MISA新人研修時に共同産業医によるメンタルヘルスセミナー実施した。(6/14)。
- d. 例年行っている最新の情勢やブーム・話題を取り入れた健康関連のオンラインセミナーについては講師スケジュールが合わず、中止した。

(3) MISA会員に対する福利厚生事業の充実

今年度は福利厚生倶楽部の案内等新規更新は行わなかった。

3. その他協会運営に関する事業・行事

(1) 賀詞交歓会

「TKPガーデンシティ仙台」にて、宮城県、仙台市、東北経済産業局から来賓をお招きし例年どおり開催した。コロナウイルス感染拡大収束後まだ感染に注意しながらも、220名以上の会員が参加した盛大な会となった。当日は、会場内にドローンを活用した動画撮影も行われ、会場を賑わした。(1/19)

(2) 会員増強施策及び情報発信

日常の事業活動を通じたPR・勧誘の他、メディアへの広告掲載、行事の広報等を継続し情報発信を行った。

(3) 規程類の整備

関連規程類の整備について逐次対応。

4. 主な関連機関・団体への参加状況

名 称	役 職 等
(一社) 情報サービス産業協会	団体会員
東北情報通信懇談会	団体会員
(一社)みやぎ工業会	賛助会員
富県宮城推進会議	会長：委員 事務局長：監事
宮城県高度情報化推進協議会	会 長：副会長 事務局長：幹事
宮城サイバーセキュリティ協議会	団体会員
東北地域サイバーセキュリティ連絡会	団体会員
仙台高専産学連携振興会	団体会員
仙台商工会議所	団体会員
みやぎものづくり企業魅力発信事業実行委員会	事務局長：委員
宮城県職業能力開発協会	団体会員
宮城県中小企業団体中央会	団体会員
日本情報技術取引所	特別会員
地域職業訓練コンソーシアム委員会	事務局長：委員
みやぎ移住・定住推進県民会議	IT 関連団体として参加
みやぎ中小企業支援情報セキュリティネットワーク	IT 関連団体として参加
新しい東北官民連携推進協議会	IT 関連団体として参加
公正取引委員会	事務局長：独占禁止政策協力員
宮城県情報化推進懇話会	事務局長：委員
一般社団法人 I C D 協会	賛助会員・協力団体
みやぎ・せんだい地域人育成事業協働プラットフォーム	団体参加
(一社)IT 産業懇話会	特別会員
みやぎDX推進ポリシー策定懇話会	委員：事務局長
東北地域情報サービス懇談会	事務局として支援

5. 委員会等の開催状況

[委員会・部会等]

経営委員会	委員会開催	5回
・ 法的問題対応研修	テーマ検討、セミナー開催準備等	5回
・ 企業現状調査	調査方法、項目検討、分析	4回
・ 企業体質強化	交流イベント開催準備等	1回
・ M I S A 交流サロン	開催企画打合せ等	8回
・ 女性交流会（ミサリー）	開催企画打合せ等	2回
・ 親睦ゴルフ大会	開催企画打合せ等	2回
・ 総会・賀詞交歓会	講演会準備、事前準備打合せ等	6回
人財委員会（確保G）	委員会開催	12回
・ 業界研究講座	実施（オンライン、対面、事前収録）	4回
・ インターンシップ	実施（オンライン短期2コース、長期産学連携）	2回
・ 合同企業説明会	実施（オンライン）	5回
・ 企業情報提供	年次更新（ウェブサイト）	1回
・ 人材紹介	連携企業で実施（1名対応＝1回でカウント）	2回
・ 産学連携会議	実施（オンライン）	7回
人財委員会（育成G）	委員会開催	12回
・ 新入社員研修	カリキュラム・講師選任検討・フォローアップ等	9回
・ ステップアップ研修	テーマ、講師選定等打合せ	1回
・ 中堅社員向け研修	〃	10回
・ 次世代研修会	〃	7回
・ 技術紹介	〃	1回
福利厚生委員会	委員会開催	9回
・ フットサル大会	企画・運営打合せ、会場下見、キャプテン会議等	9回
・ 釣り同好会	企画・運営打合わせ	9回
・ ヘルスケアセミナー	企画・運営打合わせ、講師調整、新入社員メンタル研修	9回

・他機関への MISA 会員紹介		0 回
・新たな交流企画検討	検討テーマ（スポーツ、ボランティア等）	7 回
事業共創委員会	委員会開催	6 回
・事業化対象異業種研究	みやぎ工業会産学官交流大会参加等	1 回
・セミナー開催	A I 関連、w e b 3 等	3 回
・新たな研究会テーマ	県農業法人、ウェルビーイング、地方創生	3 回
グローバルビジネス委員会	委員会開催	3 回
・発展普及（ICT カンファレンス）	企画・関係者協議、運営計画打ち合わせ	8 回
・留学生採用促進	企画検討打ち合わせ	3 回
・交流事業	企画検討打合せ（CISA 訪台関係、JISA 日台スキーム含連携、宮城県商工観光部・宮城県議会・仙台市経済局・仙台市議会連携打合せ、国政関係者企画相談）	6 回
ビジネス推進委員会	委員会開催（通常 5 回、ミニ 4 回、メール 1 回）	10 回
・情報交換会	プライム会員公募	1 回
・営業活動支援	既存・見込み顧客営業支援	1 回
・行政との連携	宮城県、仙台市との情報交換	3 回
広報委員会	委員会開催	6 回
・MISA 情報誌発行	校正・編集打合せ	4 回
・協会パンフレット発行	校正・編集打合せ	2 回
・MISA PR 動画制作準備	構成検討打合せ	6 回
・MISA Facebook	アクセス向上策等打合せ	4 回

以 上

[添 付 資 料]

- ・令和 6 年度事業報告（委員会単位）